

青森市…ケチケメート市（ハンガリー共和国、バーチ・キシュクン県）

Keckemet, Bacs-Kiskun, Republic of Hungary

1 提携年月日 平成6年8月4日（友好交流に関する協定締結日）

2 姉妹・友好都市の概況

ケチメート市は、ハンガリー中部にあるバーチ・キシュクン県の県都であり、ドナウ川、ティサ川に挟まれた大平原の中央部最大の都市である。面積321km²、人口109千人、国内有数の果樹産地で、数十万本に及ぶアンズの林に囲まれ、これを加工した果樹蒸留酒パーリンカの名産地として知られている。農業は小麦・野菜・果実の栽培、工業は農機具製造、農産加工品、皮革製品製造が盛んである。また、著名な作曲家コダーイ・ゾルダン、劇作家カトナ・ヨーゼフの誕生地であり、コダーイ音楽研究所を中心に、民族音楽教育のメッカとしても知られている。レヒネル・エデンとパールトシュ・ジュラ設計の市庁舎をはじめユニークな建物やバロック様式の荘厳な教会等があり、14世紀に建てられた古い建築物が数多く残されている。

3 姉妹・友好提携までの経緯

平成4年10月、マレーブ・ハンガリー航空による青森・ブタペスト間のチャーター便就航を契機に、駐日ハンガリー大使からハンガリーとの文化交流の誘いを受け、交流候補としてケチケメート市を紹介されたことから、平成5年に青森市が公式訪問したのが交流のはじまりとなる。その後、両市において交流の進め方について協議を重ね、特に教育・文化について意見交換を行うとともに、青森市でのハンガリー人形劇の公演、ハンガリーの女声合唱団の公演、青森県ハンガリー友好協会の設立など、両市の交流に向けての機運が熟してきた中で、平成6年8月4日、ケチケメート市長が青森市を公式訪問した際に、両市の間で「教育・文化の友好交流に関する協定」を締結した。

4 交流の現状

児童の絵画や版画などの作品交流、生徒の英語による文通交流、青森市小中学校音楽教員のケチケメート市教育大学への派遣など、教育・文化を柱とした交流を進めてきた。平成14・15年度には自治体職員交流事業の一環としてケチケメート市職員を実務研修生として迎え、市民を対象にハンガリー理解講座などを開催している。また、平成16年には友好交流協定締結10周年を迎え、10月をハンガリー月間とし、「ハンガリー映画上映会」、「ハンガリー国立歌劇団オペラ公演」などの各種記念事業を実施し、10月30日、両市長をはじめとする関係者と多数の市民が出席し記念式典も開催している。両市には青森県ハンガリー友好協会、ケチケメート青森友好協会という民間レベルの交流組織も設立されており、平成16年度には青森市の子どもたちがケチケメート市を訪問、翌17年度にはケチケメート市の子どもたちが青森市を訪問するなど、民間交流も行われている。

5 交流の主な動き

○幼稚園及び小中学校の指定校交流

青森市立菫町小学校 — セーチェニヴァーロシ小学校

青森市立南中学校 — セーチェニヴァーロシ中学校

青森市立新城幼稚園 — ホッサー・ウォツアイ幼稚園

※ただし、幼稚園の交流は、平成15年3月、新城幼稚園の廃園に伴い終了

○子どもたちの交流

平成16年 7月 ケチケメート市で開催された「ヨーロッパ未来国際子ども会議“チペロ祭”」に青森市内の小・中学生10名が参加

平成17年 8月 ケチケメート市の子どもたち8名が青森市を訪問、前年、チペロ祭に参加した青森市の子どもたちと交流

○絵画等作品交流

平成 8年～ 棟方志功版画展入選作品をケチケメート市に寄贈（毎年実施）

平成10年 ケチケメート市から作品が送付され、展示

平成14年 ケチケメート市から作品が送付され、展示

平成16年10月 友好交流協定締結10周年記念事業としてケチケメート市児童の絵画を「しんまちアートパネル」で展示

○青森市教員海外研修派遣団のケチケメート市訪問（コダーイ音楽研究所及びアラニヤノシュ小学校訪問）

平成6年から平成15年まで毎年実施

○青森市小中学校音楽教員のケチケメート教育大学への派遣

平成7年から平成11年まで毎年実施

毎年9月から12月まで、音楽教員1名をケチケメート教育大学に派遣し、音楽教育に関する専門的な研修を受講

○ケチケメート教育大学音楽部長シュムタ・アティラ氏による青森市での音楽指導研修講座の開催

平成12年から平成14年まで毎年開催

○コダーイ・システム導入事業

ケチケメート教育大学音楽部長シュムタ・アティラ氏、同大学派遣教員による「音楽教育講座」の開催

平成15年から平成17年間まで毎年実施

○民間団体等の交流

平成 6年 2月 ケチケメート市の写真家が青森市を取材

2月 ケチケメート市出身で名古屋市在住の人形劇師が青森市の幼稚園児・保育園児を対象に、ハンガリーの民話人形劇を公演

5月 ハンガリー・プロムジカ女声合唱団の青森公演

5月 ケチケメート市で青森市写真展開催

7月 青森県ハンガリー友好協会設立

12月 ケチケメート市にケチケメート青森友好協会設立

平成 7年 7月 ハンガリー・カンテムス少年少女合唱団の青森公演、ケチケメート市にあるナイーブ・アート美術館の作品展覧会の開催

	8月	ケチケメート市で開催されたヒーロシュ・ウィーク・フェスティバルへの参加、ケチケメート青森友好協会との交流
平成 8年	9月	「ハンガリー建国1100年祭友好の翼・青森ねぶた派遣」相撲、日本舞踊など市民団体同士の交流
平成 9年	8月	ケチケメート市で開催されたヒーロシュ・ウィーク・フェスティバルへの参加、ケチケメート青森友好協会との交流
平成10年	1月	ハンガリー国立オペレッタ劇場青森公演
	9月	ハンガリー音楽の夕べ青森公演
平成11年	2月	両市の女性団体の手芸作品などの交換交流
平成12年	4月	ハンガリー初代国王戴冠1000年記念「鉄格子」青森公演
	5月	ケチケメート市で青森市の服飾デザイナー鷲尾千代氏が「日本の郷土玩具ファッション展示会」を開催
平成13年	7月	バンキエーリ・シンガーズ青森公演
平成14年	7月	プロムジカ女声合唱団青森公演
	10月	ハンガリー国立オペレッタ劇場青森公演
平成15年	7月	バンキエーリ・シンガーズ青森公演

○友好交流協定締結10周年記念事業（主な事業）

平成16年	9月	ハンガリー大使館シェフ青森市訪問、料理講習会開催
	10月	「ハンガリー月間」として各種記念事業開催
		・ハンガリー映画上映会
		・青森市内のレストランでハンガリー料理を提供する「グルメウォーク」開催
		・ハンガリー国立歌劇団オペラ青森公演
		友好交流協定締結10周年記念式典開催

○友好交流協定締結15周年記念事業（主な事業）

平成21年	5月	ハンガリーデー in あおもり開催
		・ハンガリー料理の紹介
		・ハンガリー音楽の紹介と演奏
		ジプシーバイオリニスト 古館 由佳子氏ほか

青森市…平澤（ピョンテク）市（大韓民国、京畿道）

Pyong Taek, Kyonggi Do, Republic of Korea

1 提携年月日 平成7年8月28日（友好交流に関する協定締結日）

2 姉妹・友好都市の概況

平澤市は、ソウル市から南に70kmに位置し、人口約404千人、面積452.3km²の都市である。ソウル市、水原（スオン）市、仁川（インチョン）市などの大消費地に近接していることから、農業と園芸などが大きく発達している。主な農作物は、米、麦類、梨、キュウリ、エホバク（ズッキーニの一種）である。特に、平澤米の品質は国内でも優秀な米として認められている。また、大規模な工業団地（国家工業団地及び地方工業団地）を抱え、ソウル市と直結する高速鉄道（京釜（キョンブ）鉄道）、高速道路を有し、国家的なプロジェクトとして行われた平澤港の大規模な整備により、今後、貿易及び工業都市としての大きな発展が期待されている。

3 姉妹・友好提携までの経緯

平澤市は、平成7年5月10日、松炭市、平澤市、平澤郡が統合して誕生した都市である。統合前の平成6年3月、松炭市から財団法人自治体国際化協会ソウル事務所を通じ、青森市との友好交流について検討したい旨の打診があり、併せて青森市長へ松炭市長から親書が届くとともに招請があったことから、平成6年4月、青森市長が松炭市を訪問したことを機会として交流がはじまった。

その後、両市間で相互訪問を繰り返し、児童の絵画や版画などの作品交流、絵画展や版画展への相互出展を行うなど、相互交流促進の機運が高まり、両市の協議が整ったことから、平成6年11月18日、両市の間で「教育・文化等の友好交流に関する協定」を締結した。

松炭市の統合後は、これまで育んできた両市の友好親善関係を継承するため、青森市と平澤市において協議を重ね、平成7年8月28日、平澤市と改めて「教育・文化等の友好交流に関する協定」を締結し、末永い友好関係を誓い合っている。

4 交流の現状

青森公立大学への平澤市留学生の受入れ、中学生の相互派遣、児童の絵画や版画などの作品交流など、教育文化及び青少年交流を柱とした交流を進めている。平成17年には友好交流協定締結10周年を迎え、各種記念事業を実施し、10月22日、両市長をはじめとする関係者と多数の市民が出席し記念式典を開催した。民間交流を含め交流分野も着実に拡大しており、平成18年度からは、青森市において、両市の共催による韓国民俗芸能の講習会が継続的に行われるなど、両市の友好親善関係は一層深まっている。

5 交流の主な動き

○小中学校の指定校交流

青森市立浪打小学校 — 細橋（セギヨ）初等学校

青森市立浪打中学校 — 細橋（セギヨ）中学校

○絵画等作品交流

平成 6年 5月 財団法人韓国芸術文化団体総連合会松炭支部主催の国際児童美術展に青森市の児童の版画・絵画を出展

平成 6年 9月 版画のまち・あおもり展へ松炭市の児童の版画・絵画を出展

平成 8年～ 棟方志功版画展入選作品を平澤市に寄贈（平成8年から毎年実施）

平成17年10月 友好交流協定締結10周年記念事業として平澤市児童の絵画を「しんまちアートパネル」で展示

○青森公立大学への平澤市留学生の受入れ

平成 8年度から毎年1名を受入れ

○農業分野での交流

平成 6年～ 農業に関する情報交換

平成 7年10月 平澤園芸農業協同組合一行、青森市を訪問

平成15年 9月 青森市農業者が平澤市で研修

平成16年 7月 平澤市農業者が青森市で研修

平成17年 7月 青森市認定農業者協会、平澤市で研修

平成18年 9月 平澤市農業者が青森市で研修

○スポーツ交流

平成11年 7月 青森市・平澤市職員卓球友好交流試合＜平澤市開催＞

平成12年 7月 青森市・平澤市職員卓球友好交流試合＜青森市開催＞

平成13年 8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜青森市開催＞

9月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜平澤市開催＞

平成14年 7月 青森市・平澤市職員卓球友好交流試合＜平澤市開催＞

8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜平澤市開催＞

平成15年 7月 青森市・平澤市職員卓球友好交流試合＜青森市開催＞

8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜青森市開催＞

平成16年 8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜平澤市開催＞

平成17年 7月 青森市・平澤市職員卓球友好交流試合＜平澤市開催＞

7月 青森市・平澤市卓球協会交流卓球試合＜平澤市開催＞

8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜青森市開催＞

平成18年 8月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜平澤市開催＞

平成19年 7月 青森市・平澤市サッカー協会友好交流試合＜青森市開催＞

平成19年10月 青森市・平澤市職員及び卓球協会友好交流試合＜青森市開催＞

○青少年交流

平成 8年～ 青森市少年海外生活体験事業として、中学生が平澤市を訪問し、ホームステイなどを体験（毎年実施）

平成15年～ 平澤市の中学生が青森市を訪問しホームステイなどを体験（毎年実施）

○民間団体等の交流

平成 7年	4月	両市の女性団体による交流
	5月	松炭市在郷軍人会と日本国隊友会東青地区協議会との姉妹会を締結
	8月	両市の女性団体による交流
	12月	平澤市YMCA一行、青森市を訪問（福祉事情調査）
平成 8年	3月	「平澤市経済友好の翼」実施
	6月	「オドラデク道路劇場」（主宰・舞踏家 福士正一）の平澤市公演
	7月	平澤市民団体、青森市を訪問（経済視察、団体交流）
	11月	青森市中央卸売市場花卉・野菜等取扱業者による平澤市訪問
	11月	平澤市民防衛一行、青森市を訪問（防災施設等視察、関係機関との交流）
平成 9年	1月	平澤市家族科学協会の小学生が青森市を訪問（ホームステイを体験）
	12月	両市の女性団体による絵画・手芸作品等の交換交流
平成10年	11月	日韓友好親善演奏会「青森市ジュニア・オーケストラ定期演奏会」 平澤市の大学生（朴延敏氏）のチェロ演奏
平成11年	1月	両市の女性団体による絵画・手芸作品等の交換交流
平成12年	3月	青森発 日韓未来潮流 ～ふたつの風と遊ぶ～（青森公演） 平澤市出身のカヤグム（韓国琴）の演奏家と生田流箏曲家の共演
平成13年	7月	平澤市女性団体一行、青森市を訪問
平成15年	7月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加
平成16年	8月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加
	10月	2004年韓日共同未来プロジェクトに青森市の高校生が参加
平成17年	8月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加
	8月	平澤市青少年文化体験事業に青森公立大学生が参加
	10月	青森県建築士会青森支部・大韓建築士協会平澤地域建築士会交流会 <平澤市開催>
	10月	2005年韓日共同未来プロジェクトに青森市の大学生と高校生が参加
	10月	A I V A（青森市国際交流ボランティア協会）主催平澤市交流事業（青森市開催）に両市の大学生が参加
平成18年	8月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加
平成19年	8月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加
平成20年	1月	平澤市社会福祉士協会が青森市を訪問し、青森県社会福祉士会と懇談
平成20年	8月	ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに平澤市児童が参加

○ 友好交流協定締結10周年記念事業（主な事業）

- 平成17年10月 記念月間として各種記念事業開催
- ・ 10周年記念イベント「韓国 DAY」の実施
（韓国映画の上映、国際交流に関するトークセッション、韓国ポップスによるダンス公演など）
 - ・ 韓国映画上映会の実施
 - ・ 平澤市芸能団による伝統芸能公演会の開催（「農楽」、「京畿民謡」）
- 友好交流10周年記念式典開催

○ 民俗芸能による交流

- | | |
|----------------|---|
| 平成18年7月～
8月 | 平澤市から講師を招き、青森市において「サムルノリ講習会」を毎月開催
平澤農楽保存会による「サムルノリ公演」を青森市内3箇所で開催 |
| 平成19年5月～
9月 | 平澤市から講師を招き、青森市において「サムルノリ講習会」を毎月開催
平澤市で開催の「2007大韓民国無形文化財祝祭」へサムルノリ講習会
受講者が招待され、「平澤農楽保存会」と合同演奏 |
| 平成20年5月～ | 平澤市から講師を招き、青森市において「サムルノリ講習会」を毎月開催 |
| 平成21年5月～ | 平澤市から講師を招き、青森市において「サムルノリ講習会」を毎月開催 |

青森市…大連市(中華人民共和国・遼寧省)

Dalian Liaoning, People's Republic of China

1 提携年月日 平成16年12月24日(経済文化交流委員会設置に関する協定締結日)

2 姉妹・友好都市の概況

大連市は、人口600万人、面積12,573km²(青森県の約1.3倍)の、中国東北部最大の工業都市である。また、地区最大の港湾・航空貨物運送基地であり、世界140余りの都市との航路を結んでいるほか、国際定期便も20路線を有し、名実ともに中国東北地区の玄関口としての位置を占めている。昭和60年には省・自治区並みの独立した権限を持つ「計画単列都市」として認可され、平成15年末には、「1つのセンター、4つの基地 ー東北アジアの重要な国際海運センター・造船基地・石油加工基地・装備製造基地・電子情報産業基地ー」として位置づけられ、過去10年来、2桁台の経済成長を続けている。

3 姉妹・友好提携までの経緯

平成16年5月、青森市の東奥日報社と大連市の大連日報社の友好社締結を受け、青森市が友好交流の趣旨に賛同し、市民レベルでの交流の可能性を検討することとした。同年7月に市長をはじめ青森市関係者が大連市を訪問、友好交流について話し合い、10月に、青森市から大連市に正式に「教育・文化を主軸とした交流」を行いたい旨の親書を送った。大連市から承諾を得るとともに、交流を推進するにあたり両市で「経済文化交流委員会」を立ち上げ、委員会が窓口となって交流を進めるという提案を受け、平成16年12月24日、中国大連市において「青森市・大連市経済文化交流委員会設置に関する協定書」を締結した。

4 交流の現状

両市の小中学校間で、交流指定校を定め「友好交流締結に関する協議書」に調印(平成18年3月)したうえで作品交流などを進めているほか、民間の交流も進められている。両市の大学間の学術交流にあたって、青森公立大学では「中国語」の講座を開講するなど、両市の友好親善関係の進展が一層期待される。

5 交流の主な動き

○ 大連市における「第1回青森市・大連市経済文化交流委員会」開催時の交流事業

平成17年5月 棟方志功賞児童生徒版画展を大連市芸術展覧館で開催

女性交流フォーラムを大連大学で開催

水産施設視察事業の実施

○ 小中学校の指定校交流

青森市立幸畑小学校 ー 松山(ソンシャン)小学校

青森市立横内小学校 ー 新甘井子(シンガンジーンズー)小学校

青森市立横内中学校 ー 第19中学校

※平成19年8月 大連市松山小学校児童が幸畑小学校、新甘井子小学校児童が横内小学校

を訪問し交流

- 学術交流事業
青森公立大学 — 東北財経大学
- 民間団体等の交流
 - 平成18年4月 「青森・大連友好交流ウォークの旅」による第4回大連国際ウォーキング大会参加
 - 平成18年8月 「青森市・大連市ジェンダー交流フォーラム2006」を青森市で開催
 - 平成19年6月 「第21回大連国際マラソン大会」へ「第15回AOMORIマラソン大会」成績優秀者を派遣
 - 8月 ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに大連市児童が参加
 - 平成20年8月 ジュニア・グローバル・トレーニング・スクールに大連市児童が参加
- 県立美術館において「旅順博物館展—西域仏教文化の精華」を開催
平成19年7月14日～8月26日